



皆さん、こんにちは。北海道も長かった緊急事態宣言が、ようやく解除されましたね。お子さん方も保育園や幼稚園、学校が休園、休校で生活リズムが大幅に崩れ、ストレスだったと思います。お母さん方もおつかれさまでした。少しずつ生活リズムを整えていってほしいと思います。今回、小児(0-18歳)の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関して現在わかっている医学的なことを紹介します。

- ・COVID-19患者の中で小児が占める割合は少なく、その殆どが家族内感染。
- ・学校や保育園におけるクラスターはないか、あるとしても極めて稀。
- ・小児では成人と比べて軽症で、死亡例も殆どない。
- ・乳児では呼吸器症状を全く認めず、発熱のみのことも。
- ・殆どの小児COVID-19症例は成人と比べ軽症で、経過観察、または対症療法で十分。
- ・海外の報告では、学校や保育施設の閉鎖は流行阻止効果に乏しい。
- ・教育、保育、療育、医療福祉施設等の閉鎖が、子どもの心身を脅かしている。
- ・学校閉鎖は、子供の教育の機会を奪うだけでなく、屋外活動や社会的交流が減少し、子どもを抑うつ傾向に。
- ・就業や外出制限で、親子ともに自宅に引きこもり、ストレスが高まり、家庭内暴力やこども虐待のリスクが増す。
- ・乳幼児健診も進まず、こどもの心身の健康上の問題や母親の育児不安の早期発見、介入の機会を逃し、大きな健康被害やQOLの低下。
- ・予防接種の機会を逃すと、ワクチンで予防可能な疾患に罹患。

このように小児に関してはCOVID-19関連健康被害の方が問題とされています。「日本小児科学会」

詳しくは下記、日本小児科学会ホームページをご参照下さい。
http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=94



院長おすすめの絵本

①『はるかぜさんぽ』 (えがしらみちこ)

ようやく朝晩の寒さも和らぎ
少しずつ暖かくなりましたね。
今は、新型コロナウイルスで
大変ですが、早く日常に
戻れるといいですね。
今回のおすすめは、
さわやかな春風の中を
春を感じながら散歩する
かわいい絵本です。
お子さんと一緒にお散歩、楽しんで下さいね！



新駐車場確保のお知らせ

近隣駐車場に新たな駐車場を確保しました。
クリニック西横隣の月極駐車場の
No. 5番とNo.12番です。「さとう小児科」の
案内板もあります。そちらも、ご利用下さい。



院内忘れ物のお知らせ

長ぐつ(12.0cm)とリュックの忘れ物がありました。
お心当たりの方はスタッフにお知らせください。

